

今までにない光沢をプラス!

プ ラ ス き ら ら
+KIRARA

パール
印刷

真珠のような光沢を持つパール印刷「+KIRARA(プラスきらら)」は、見る角度、光の具合によって多彩な変化を表現します。より目を引くパッケージで競合商品との差別化をご提案いたします。

POINT 1

脱アルミで 光沢感

きらびやかな光沢を表現する手段の1つにアルミ箔やアルミ蒸着がありますが、アルミを使わずに光沢の表現が可能です。

このため、異物検査の金属検知器の誤作動防止や、パッケージのまま電子レンジの使用が可能など、付加価値も広がります。

POINT 2

キラキラ 目立つ

パールインキを使用することで、各着色インキやロゴなど部分的に光沢、輝度を表現することが可能です。

見る角度により色が変わる玉虫色の再現も可能であり、競合商品との差別化を図るパッケージのアイデアにも最適です。

POINT 3

偽造防止印刷

オフセット印刷での偽造防止加工のような効果が、フィルム基材でも可能です。

光の乱反射を利用し、同等の加工技術を実現することで、高付加価値品をイミテーションから守ります。



光沢や
透明色が
鮮やか!

きらびやかで
非常に高い
光輝性!

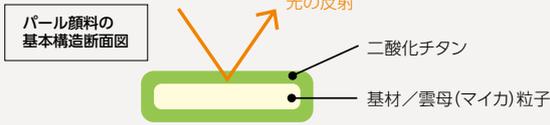
偽造防止
などの特殊
用途にも!

プラスきらら
+KIRARA

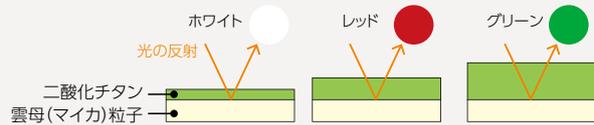
パール
印刷

パールインキとは?

- パールインキに使われるパール顔料は、基材となる薄板状の雲母(マイカ)粒子の表面に、二酸化チタンをコーティングすることで光の反射面を作り、メタリック感、パール感をもたらします。



- 雲母(マイカ)、二酸化チタンともに透明に近いので、インキとして使用してもほぼ透明となり、下地の色が透けます。
- 二酸化チタンのコーティング層の厚みを変えることで特定の波長の光(特定の色)だけを表面で反射する性質を持たせることができます。



対応可能基材

OPP・PET・NY ...

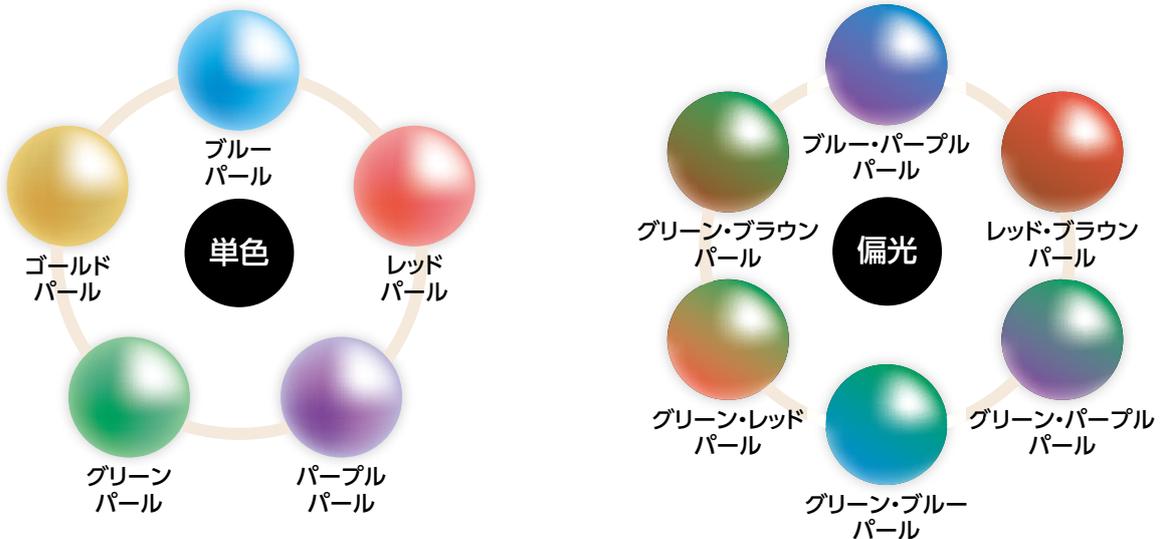
※その他の基材もご相談承ります。

対応可能基材サイズ

基材厚み：12 μ m~150 μ m

最大幅：1,250mm

カラー・バリエーション



※その他、色見本をいただければ、単色・偏光どちらでもご対応承ります。

加工条件



1色目 パール印刷

パールインキは透明度が高いため、下地の色によって見え方が変わります。下地が明るい色の場合、パールの色合いは視認性が低下し、下地が濃く暗い色になる程、パールの色合いは視認性が向上します。大三紙業ではパール印刷の意匠性を最大限活かすため、基本的にパール印刷の下地は黒印刷でご対応しております。その他の色をご希望の場合もご相談承ります。



大三紙業株式会社
DAISAN FILMS CONVERTING CO.,LTD.

本社 〒441-3104 愛知県豊橋市雲谷町外ノ谷55-1(深田池工場)
TEL : 0532(41)5111(代) FAX : 0532(41)5118
<http://www.daisan.com/>